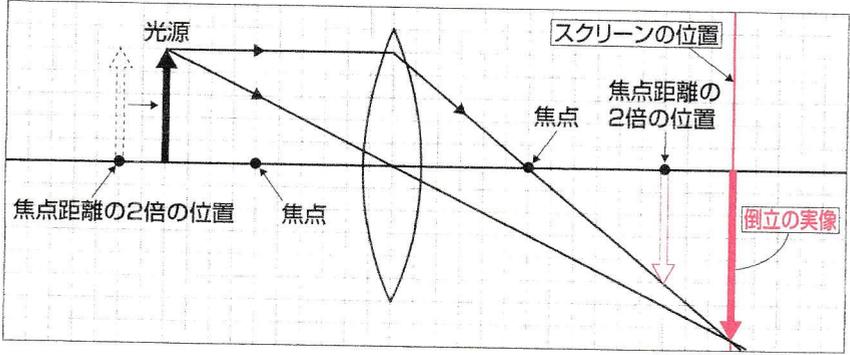


基本の位置より、凸レンズに近づけた場合

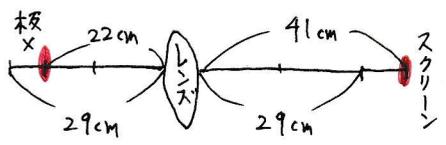
③ 焦点距離の2倍より近づけた場合



光源をレンズに近づけるので、光源を右に動かしている。
 そうすると、像のできる位置(スクリーンの位置)も基本の位置から右に動かす。そして、実物よりも **大きな実像が映る。**

実像の向きは基本の位置と同じ。 **上下左右逆さま(実像)** だね。

実験2でいうと、上から3番目の行、RとSのところ。



上の図より、
 実像は基本位置より大きくなって
 像の向きは基本位置と同じ上下逆なので、

R → 上下逆 S → 長い があてはまり。

A~Eの符号の中では 'A' があてはまる。